



山や崖、川や水路には

① 大雨が降ったら
② 地震が起きたら

場所身を寄せる

答えはこちらから

防災

① すぐに
② 大きな声で
③ 必ず警察に通報し、学校にも連絡する。

知らない人がついてきたり、連れていかれそうになったら


誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所には

交通ルールを守りましょう。

※自転車は「車の仲間」です。自分が「加害者」とならないように、なるのか、日頃から考えておこう。

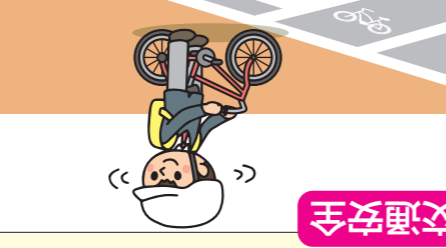
を忘れないために、こういう場面で自分の行動が危険なものとき

歩いているときだけでなく、自転車に乗っているときも



防犯

交通安全



3 自分の安全を守る方法を身に付けよう!

どうすれば安全に登校(生活)できるかな?


考えてみよう! ~中学生のみなさんへ~

大阪府では自転車乗車中の事故が多く発生しています。その中でも自転車乗車中の死傷者数については16歳の年齢が一番多くなっています。そのような現状をふまえて、自転車の安全な利用に向けて「たかつき安全NOTE P.42」などを参考にしながら自分の自転車の乗り方を振り返り、より安全に自転車を利用するための自分の行動目標を立てて実践しましょう。


自分の目標	実践した日付

実践後の振り返り

セーフティボランティアさん
通学路や校門のちかくで、みんなが安全に学校に通えるよう見守ってくれています。緑のベストや腕章が目印だよ。



「こども見守り中」の旗
みんなを見守ってくれている人が、街中にいることを知らせてくれています。たくさんの人に旗を掲示してもらえたら、地域の安全安心にもつながるね。




防災

例えば...
古びていたり、高さのあるブロック塀の側
・ 崖の近く
・ 河川敷や水路沿い

大雨

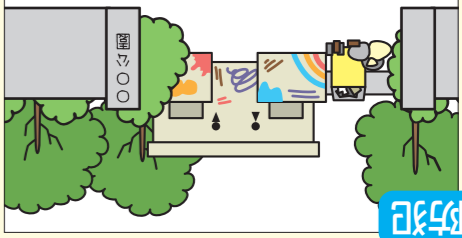
まとめると...
地震や大雨が発生したときに、状況が変わりやすい場所



防犯

例えば...
人通りの少ない道路やトンネル
・ 落書きやゴミがそのままにされている場所
・ 空き家と思われる住宅

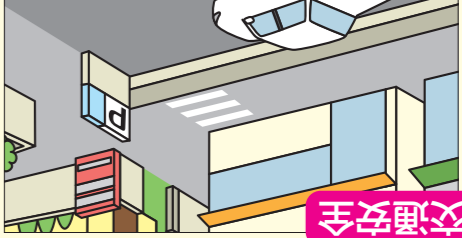
まとめると...
誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所



交通安全

例えば...
・ 信号機のない横断歩道
・ 歩道がない道路、お店や駐車場沿いの道路
・ 車と車の間

まとめると...
「飛び出し」が発生しやすい場所



1 校区の危険箇所を知ろう

校区安全マップの使い方

どんな危険があるのかな?



第二中学校

2 自分の校区を確認しよう



16 交通安全

車の往来が多く、直線でスピードを出す車・バイク・自転車が多い。

13 防犯

緑が丘公園周辺道路は見通しが悪く、夜間は暗い。

11 交通安全

押しボタン式の信号がある。ボタンを押して信号が赤（歩行者用信号が青）になっても止まらない車等があるため注意して横断する。

17 交通安全

信号が設置されていない十字路で、車・バイク・自転車がいろんな方向から来る。

14 交通安全

バス通りにつながる道で、交通量が多い。接触事故が度々起こるので注意。

12 防犯

せまい道に樹木が茂っていて見通しが悪い。普段は人通りも少ない。

18 交通安全

道幅が広く、通学時間帯に交通量が増えるが、交差点に横断歩道が一つしかない。

15 交通安全

名神下のトンネル内はせまく、自転車の往来も多い。夜間は暗いので注意。

19 交通安全

車の往来が多い。西側からは下り坂になり、スピードが出るので注意。

10 交通安全

交差点から、大小7本の道路が交わっており、通勤・通学時の往来がとても多い。

8 交通安全

登下校時を問わず、自転車の通行量が多い。出会い頭の接触事故の危険性が高い。

5 交通安全

車の交通量が多い。登下校時間帯の自転車の通行量も多く、せまい歩道を歩行者と自転車が利用。

1 防犯

木々が生い茂り、人通りも少ない。公園内は薄暗い。

9 交通安全

せまい路地が続き、朝夕は自転車の通行量が多い。日中は人通りが少ない。

6 交通安全

車の交通量も多く、車道と歩道の境界がないので注意。

2 交通安全

車だけでなく自転車の通行量が多く、猛スピードで坂道を下ってくる。接触事故の可能性が高い。

7 交通安全

駅方面への自転車やバイク等の往来が多く、通行に注意が必要。

3 交通安全

交通量が多い。車・バイク・自転車が、事故に遭う危険性が高い。

4 交通安全

細い道の割に、自転車や車の通りが多い。車が来ても見えにくい。

29 交通安全

道がせまく、車の通行もあるので注意が必要。

26 交通安全

道幅がせまく歩道がない箇所が多い。車の交通量が多く危険。小学生の自転車での往来もあるため注意が必要。

24 交通安全

常時、車の交通量が多く、学校前の南北の道につながる交差点となっているため、朝は車の通行に制限があるものの、下校時は車の往来の中を歩くこととなり注意が必要。

20 防犯

人通りが少なく、道が薄暗い。周囲からも見えにくい。

30 交通安全

車や自転車がスピードを出して通るため、横断歩道を歩く際、注意が必要。

27 防災

雨が降ると洪水の危険性がある。大きめの水路だが柵がなく、水かさが増すと流れが速くなり注意が必要。

21 交通安全

バイク・自転車・車の交通量が多く、青信号でも確認が必要。

22 防犯

夜は暗く人通りも少ない。雨が上がった後も注意が必要。

31 防犯

駐輪場のある空き地だが、人気がなく、背の高い草が生い茂っており周辺道路から見えない。たまに小学生が遊んでいるが、人目につかない場所なので注意が必要。

28 防犯

三島高校の脇道。街灯も少なく、日が暮れると暗い。人通りも少ないので、一人で通行するには注意が必要。

25 防災

元々道路がせまいところで、ぶつからないように歩いて登下校。雨天時は足元が川のようになり、注意が必要。

23 交通安全

自転車や車などの交通量が多い。また、バスルートではバスが曲がる時にも注意が必要。

X	交番
〒	郵便局

地震発生時の避難場所 ()